ふるさとのみどり

第38号
発行年月
平成30年３月
発行者
千葉市緑化推進協議会
会長　満冨五夫

自主運営で緑豊かな街づくりに寄与

千葉市緑化推進協議会　会長　**満冨　五夫**

会員の皆さまには、当協議会の運営および活動にご協力いただき有り難く厚く御礼申し上げます。昨年度より自主運営となりましたが、会員の皆さまのお力で本年度の事業を無事に実施できましたことを深く感謝申し上げます。

当協議会は緑地協定が締結された地域の代表者が相互に協力し合い活動することを目的として、約40年前の1978年（昭和53年）に発足した歴史ある協議会ですが、地域の付加価値（資産価値）を高める為、地域住民による自発的な発意による緑豊かな街づくりの推進と地域社会の発展に寄与することを目的としており、時代にあった組織づくりや活動をして参りたいと思っております。

活動内容は千葉市のホームページに掲載・情報公開し、各会員さまでの成功体験や問題点を情報共有し役立てるようにしております。今年度は６カ所の樹木診断会、視察研修会、園芸講習会の活動紹介の他、お役立ち情報として「中高木の枝の切り方」「月別剪定時季」「ナガミヒナゲシ駆除のおすすめ」等も掲示しました。

自主運営も３年目になります。自ら提案し行政の力をお借りできるよう、会員の皆さまと進めて参りたいと思います。ご協力お願い致します。

平成29年度　協議会の動き

平成29年度の本協議会の活動内容は下記の通りです。
会員の皆さんのご協力に心より感謝を申し上げます。

実施月	事業名	内容
29.　5	第４０回通常総会	会則改正、平成28年度事業報告・収支決算報告・監査報告、平成29年度事業計画・予算・役員改選等
29.　4 29.　6 29.　7 29.　9 29.　12 30.　1 30.　2 30.　3	第１回理事会 第２回理事会 第３回理事会 第４回理事会 第５回理事会 第６回理事会 第７回理事会 第８回理事会	通常総会の準備等 通常総会決議事項の具体化等 会員勧誘活動報告、視察研修会の準備等 視察研修会準備、園芸講習会準備等 樹木診断会開催状況報告、ふるさとのみどり発行準備等 ふるさとのみどり発行準備、植栽管理講演会準備等 植栽管理講演会準備等 平成30年度事業計画・予算案立案・役員推薦等
30.　3	会報発行	「ふるさとのみどり」第38号の発行
29.　7 ～ 30.　1	樹木診断会 （６会員地域で開催）	幕張ハウス管理組合、千葉中央フラワーマンション管理組合、磯辺63自治会花を育てる会、稲毛スカイタウンやすらぎの街団地管理組合法人、おゆみ野パークハウス管理組合、磯辺東住宅管理組合
29.　9	視察研修会	神奈川県立相模原公園視察
29.　10	園芸講習会	ロングライフプランター（秋から春まで長-く咲かせる寄せ植え）講座
30.　2	植栽管理講習会	「資産価値を高める植栽管理とガーデニング」の講演会開催

視察研修会に参加して

磯辺七丁目北自治会　石野リツ子

平成29年9月21日（木）参加者49名は市役所前に集合、7時45分バスで目的地神奈川県相模原公園に向かいました。お天気に恵まれ横浜付近では富士山も見え快適なバス移動となりました。

10時50分に相模原公園に到着し、入口では園長さんが迎えて下さり公園内の説明をしていただきました。園内はフラワーアレンジがされて樹木や草花などを楽しめる環境になっていました。公園の中心部にはフランス式庭園があり、両脇には巨大なメタコリヤの樹木が並んでいました。フランス式庭園は全長350m、幅60m程の大きさで、グリーンハウスから正面奥の大パーゴラへ向かう軸線を中心とするシンメトリックな構成となっていました。フランス王宮のような大噴水の庭園なので、海外旅行した時のようなさせてくれます。館内には大温室があり400種以上の熱帯植物で南国ムードいっぱいでした。

18時25分頃市役所前に到着し有意義な視察研修会を終えることができました。

役員の皆様立案計画ありがとうございました。

樹木診断をして頂いて

幕張ハウス管理組合 前・副理事長　荒井　修一

当「幕張ハウス」は昭和57年に竣工し、高台の上に位置する大型マンションとして、かつて地元ではひと際目立つ存在でした。

ところが、その高台の端に位置するがゆえに、高木が繁茂する急斜面を敷地内に抱えており、公道への枝張り出し・低層階への日照不足など様々な課題を抱えつつも、これといった対策を打てないまま長い年月が経過してしまいました。

素人だけでは対策を考えることも困難であり、この際専門家に意見を聞くべきだという話が理事会であがりました。そこで知恵をお貸しいただきたくお願いしたのが「樹木診断会」の開催でした。

当日は、樹木医の大矢先生にお越しいただき、長年放置された高木が不自然に成長したために日照が不足し、土壌にも悪影響を与えている点などをご指摘いただきました。

その後、そうした樹木を先生のご指摘のもと強剪定を行い、その結果日照が大幅に改善され、下草の生育による土壌への好影響なども期待できるようになりました。

同時に、造園業者に対する「標準仕様書」を協議会様のご協力のもと作成し、それまで「口約束によるお任せ」で行き違いが多かった業者とのやりとりに、しっかりとメリハリがつけられるようになりました。

園芸講習会「ロングライフプランター」に参加して

高浜6丁目自治会　新井　明

当日は台風が近づく寒く荒れた天気の日でしたが会場内は圧倒的に女性の参加者が多く熱気に満ちていました。

協議会事務局より組織の成り立ちの説明があり、協議会が長く地域に密着した地道な活動を積み重ねてきたことを知ることができました。

講習は寄せ植えの注意事項や植物ごとの根鉢の扱い方、また長く花を咲かせるポイント等々講師の張りのある説明で分かりやすかった。

（ロングライフとは10月から約半年位、長く花を咲かせ続けるものです。）使用した花苗はビオラ、ガーデンシクラメン、ストック、コニファーです。

プランターへの植え込みが始まると皆童心に帰ったように和気あいあいと手と口が動き始め楽しんでいました。私も綺麗に見せるコツを参考にあれこれと考え、寄せ植えをなんとか完成させることができました。

植え込み後の花摘みの実践もあり、ペーパーも頂けたので、この先どのくらい長く花が咲き続けるのかを思うと楽しい気持ちになりました。

これからは自分自身も長く花を咲かせて行けるようメンテナンスを怠らず楽しんでいけたらと思っています。

花のあふれるまちづくりを目指して!!

ほうじろ台自治会花と緑の同行会会長　高平　三朗

私たちの住んでいる団地は、昨年国の特別史跡に指定された加曽利貝塚と坂月川に隣接し、緑豊かなところにあります。

当会は平成18年2月、花と緑を生活に取り入れ、花を楽しみ、快適で、潤いのある美しいまちづくりを目指し発足し、早、12年になります。現在は15名の会員で活動しております。

これまでの活動を紹介すると、会員の皆様には自宅に花壇等を作るほか、ほうじろ台公園の手作り花壇、ほうじろ会館脇花壇の造成に励み、地域を花いっぱいにする美化活動に取り組むとともに、その際の園芸技術向上のため、県内の都市公園や緑と花に関する施設及び全国都市緑化フェア等の見学、千葉市主催園芸講習会などを受講し、また、千葉市花壇コンクールへ継続して参加、ほうじろ文化祭では花苗バザーを毎年実施するなど諸々の地域活動を行ってきました。

会員の皆さんには、花の美しさ、緑のやさしさに触れ合うことに癒され、また、地域活動に対する表彰、花壇コンクールなどの受賞に感動と喜びを感じ、又励まされております。月二回の定例会では花と緑の情報交換のほか、話も弾み、料理教室に変わるなど生活を楽しんでおります。

今後とも、花のあふれるまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

平成29年度　植栽管理に関する講演会

平成30年２月18日（日）に千葉市緑政課緑と花の推進室の香川室長と伊藤主査を迎え、東邦レオ株式会社の吉田講師による「資産価値向上につながる植栽管理とガーデニング」というテーマの講演会を行いました。

講演の内容は、「戸建住宅のガーデニング」と「マンションに求められる植栽管理」について事例を交えての幅広い内容でした。

どのような庭にしたいか「庭のコンセプト」を考え「花壇設計の考え方」など基本を押さえて庭を楽しむという講和で、「プランターの場合」「一年草の楽しみ方」「管理の手間を減らして彩を楽しむ方法」「ハーブを楽しむ方法」「日陰でも育つ植栽リスト」などの紹介がありました。

マンションでは築年数別に「育成管理期」「維持･抑制管理期」「健康･再生管理期」で、求められる植栽管理が違ってくるので現状を分析してビジョンを描いて中長期計画的に対応することが大切と、具体的な事例などを交えての説明がありました。

講演に先立ち主催者「千葉市緑化推進協議会」の目的や活動紹介がありました。

季節の香りを届ける スカイタウン「やすらぎの街」植栽委員会

稲毛スカイタウンやすらぎの街団地管理組合法人植栽委員　田子　雅子

魅力的なお花が続々登場しています。庭のプランターの花を自分たちで植えたら住民の皆様が喜んでくださるのでは？　そうした思いで、4人のささやかなグループが発足しました。年に4，5回植え替えます。活動は今年で8年目になり、既に34回植えました。植えた花の記録もつけています。

一番の目玉は歩道橋を飾る直径1メートルを超える木製円形プランター。木や緑の葉も入れ､色取り豊かに何種類もの花を植えます。珍しい花が多いので、手書きの名札を添えます。「きれい！初めてみました」という皆様からのお褒めの言葉が励みです。

井戸の横には大ぶりのクレイポット。寄せ植え好きの一人が腕を振るい、水を汲みに来る方たちの目を楽しませています。各号館の大きな長いプランターは駐車中の車から住民を守る役割があります。明るい色で、号館ごとに違った花を植えています。花のリサイクルにもにも心を配っています。植え替え日は広報誌で知らせ、抜いた花は住民にお分けします。無駄がありません。

他に、植栽図作成、木の名札を付ける、などの活動もしてきました。

庭は自分たちのもの、と皆様が感じられるようにしたいと願っています。

新規会員募集！！

千葉市内の緑豊かなまちづくりに参加しませんか。　皆さんのご入会をお待ち致します。

☆**会員資格**　市内の自治会､町内会､マンション管理組合等

☆**会費（年）**　１団体戸数により定めています。

①199戸以下　3,000円　②200～299戸　5,000円

②300～499戸　8,000円　④500戸以上　15,000円

☆**入会申込み先**　千葉市緑化推進協議会事務局「みつとみ」

TEL 090－6517－8555　FAX 043－253－3815

Email:c.ryokkasuisin@gmail.com　ホームページ 千葉市緑化推進協議会 検索